

地域で考えよう子どもの防犯

～地域の子どものは地域で育てる 子どもが住みやすいまちは大人も住みやすいまち～

**犯罪が起きやすい場所ってどんなところ？
まち歩きをして、確認してみよう！！**



犯罪には起こりやすい場所・条件があります。
それを知ること、犯罪に遭うリスクを下げることができます。

【第3回区民ミーティング】 区民ひろば南大塚周辺

日時：1月25日(土) 10:00～12:00

会場：区民ひろば南大塚 (豊島区南大塚 2-36-1)

【第4回区民ミーティング】 区民ひろば駒込周辺

日時：2月8日(土) 10:00～12:00

会場：区民ひろば駒込 (豊島区駒込 2-2-4)

※事前申し込み不要、直接お越しください。

犯罪が起こりやすい場所・条件から犯罪防止策を考えることを「犯罪機会論」と言います。今回はその考え方に基いて、まち歩きをします。



犯罪機会論については、裏面を見てね
社協ホームページのQRコードから見ることも出来るよ

【お問合せ先】

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 総務課

☎(03) 3981-2930 / FAX(03) 5954-7105



< 犯罪機会論とは？ >

犯罪者が犯罪を起こす要因には「動機」と「機会」があります。

動機→犯罪者の人格・感情

機会→犯罪が起きた場所・状況・環境



動機だけでは犯罪は起きず、動機と機会が結びついてはじめて犯罪が起きます。つまり、犯罪の機会をなくすことで犯罪を防止できると考えるのが「犯罪機会論」です。

< 犯罪が起きやすい場所（機会）とは？ >

キーワードは 「入りやすく、見えにくい」



(例)公園：誰でも入れるが木や塀で外から見えにくい



(例)落書き：地域の関心が薄いと思われる

< まち歩きのポイント >

前回の区民ミーティングで意見を出し合った、「入りやすく、見えにくい」場所をポイントに、歩いてまわります。

